

2012年5月 SAK 理事会議事録

(記録:逢坂)

日時: 2012年5月12日[土] 午後6時~9時50分

場所:小平中央公民館

出席: 小川会長・馬場(智)・酒井・森屋・大久保・逢坂・千葉・杉山・磯部・池田・喜多・野崎

欠席:河野・佐藤・馬場(雅)・岸本・八重樫・大西・加藤・田辺・馬場顧問

◆報告・連絡事項 (都連、体協、他)

* 東京都スキー連盟

- ◆ 加盟団体長会議:6月2日小川会長出席
- ◆ SAT専門委員推薦:馬場(智)、小野の2名推薦状済み、織田氏は要確認(理事会後継続の希望あり)、渡辺(章):仕事等の関係で今回より降りる

* 小平市体協

- ◆ 監査について(監査報告など):5月9日小川、千葉、河野の3名出席(監査者からのコメント:予算が減ったこと、参加者が減ったこと)
- ◆ 都民大会開会式:5月13日小川、千葉の2名参加
- ◆ そのときスキー連盟が「生涯スポーツ表彰」を受ける
- ◆ 市の委託行事が増え体協の活動が忙しくなってきた⇒理事会内に「体協係り」を作る?(次年度に要検討)

◆審議/報告事項

1. 総務部

- ◆ 総会について(日時等は配布資料の通り)
 - 当日の担当⇒ 受付:アルペン(2名) 議長:エクセ 書記:スプリント
 - 各クラブ参加人数:6月16日までにメーリングリストで通知のこと
 - 議題に関して
 - 予算案には50周年記念会計を含めて提案のこと
 - 来年度事業では市民スクールを取りやめ→検定を受ける機会がまったくなくなる→6月理事会で再度審議する
 - 追加理事(大西、加藤、喜多)の承認、理事の変更(エクセ 佐藤(慶))→荻野、その他?)の承認を行う
 - その他
 - 受付時各クラブ委任状を提出のこと
 - 総会後の懇親会:会費¥1,500(小学生以下¥500)、ビンゴを行う
- ◆ 長期欠席・低出席率理事について:理事長より対応を確認するメールを出す(今後出席するのか、できなければ理事交代する?)

2. 教育部

- ◆ 準指導員受検希望者推薦について(次回理事会にて承認→総会にて紹介)
- ◆ 指導員会について
 - 理事会とは別に指導員会として会費を徴収し、活動を行っているが、会費が集まらない(会計報告、活動計画がはっきりしないからクラブとして集めづらい、また納めたくないという指導員がいる)。会計報告は出しているが、周知徹底する場がない等々の問題がある
 - 指導員会が、別個の任意団体として活動することにどうしても無理がある?
⇒将来的に指導員会を解散する方向で検討する(連盟内に取り込む)
⇒たとえば指導員に関わる費用として年次登録のとき各クラブから、指導員 1 名につき一定額の費用を強制徴収する。また、指導員の活動(研修会の取りまとめ、宿の手配、祝賀会など)に関しては、連盟として取り組み、具体的には教育部の中にその専任担当者を貼り付けるなど
 - 5月26日の指導員会の祝賀会時に本件、話に出してみる
 - (参考)SAK が小規模で指導員の数も少ない頃は、指導員会は無かった。指導員の人数が増え、また活動も連盟の事業と少し別なので指導員かが結成された経緯がある

3. 競技部

- ◆ (河野理事より電話連絡)市民大会:夜間瀬に問い合わせた結果、1月3週に府中の大会後にバーンを借りられる。については夜間瀬と交渉を開始しても良いか?
⇒交渉進めることに了解(理事会として)

4. 事業部

- ◆ (上記の総会の部分で記したように)市民スクールを取りやめると検定を受ける機会がまったくなくなる:本件、事業部内でも再検討する

5. Jr 育成 Pro

- ◆ 本年度の申請を行った(従来の 33 万にプラス 4,000 円の増加の見込み)

6. 50 周年記念

- ◆ 予算概要(案)
 - 収入:積立金(今年度も含めて)約 115 万、祝賀会会費 30 万(3,000×100 人)
 - 支出:祝賀会約 76 万(詳細別途)、記念誌約 40 万
- ◆ 祝賀会:10月20日 18:00-20:00(国分寺 L サロン飛鳥)
 - 8月末に参加人数おおよそ確認する
- ◆ 記念誌(配布資料参照)
 - 部数は 300 部(500 部では余る)とする?(要検討)

- すべての会員名を連盟登録資料から転写する方向で進めるが、各クラブに名前を載せて良いか確認を取る(個人情報の問題)
 - (記事:配布資料に記した内容以外に)会員のエッセイ、体験談等を募集する
- ◆ その他として破格の低料金で「みんなで滑ろう」バスツアーを企画する？

その他

- ◆ 各クラブ情報(HP)へのリンク状況:ルネサスでリンクを貼ろうとしたが問題あり？

次回理事会:6月9日(土) 18:30 から